

田川市防災情報伝達システム再構築事業に係る質問への回答

令和7年6月18日現在

番号	関係資料名 及びページ等	質問内容	回答
1	仕様書 P4 第2章 1現状 (2) 情報伝達 メディアを通 じた配信	各種情報伝達メディアへの一斉配信 について、現在P5 に課題として挙げ られている通り、「個別配信」と なっている「⑤LINE ⑥Yahoo! 防災 速報（アプリ） ⑦市ホームページ」 の一斉配信を実現すると理解してよ ろしいでしょうか。	仕様書P4に記載している「⑤ LINE、⑥Yahoo! 防災速報（アプ リ）、⑦市ホームページ」の一斉配 信に加えて、市独自のアプリとの連 携や、県と協議して「①緊急速報 メール」との連携による一斉配信の 実現を想定しています。 また、「②ふくおか防災ナビ・ま もるくん（アプリ）」、「③防災 メール・まもるくん」についても、 事業者決定後に県との協議を経て一 斉配信の実現に取り組みたいと考 えています。 ほかにも、可能な限り他の情報配 信メディアとの連携についての提案 を期待しています。
2	仕様書 P4 第2章 2課題 (4) 屋外ス ピーカーから の・・・	「音声聞こえづらい地域（難聴地 域）」とありますが、具体的に課題 が上がっている地域名をご教示いた だけますでしょうか。 P10 に記載の通り、屋外放送設備の 箇所数（支柱の数）を変更せず、よ り効率性の高い音達を設計するた めにご教示いただきたく思います。	現時点で把握している難聴地域へ の対応としては、高性能スピーカー などに交換することとし、参考資料 の「再構築後の音達図」に表示して います。
3	仕様書 P4 第2章 2課題 (7) 防災情報 の多言語化 や・・・	「多言語化」とありますが、具体的 に導入を期待されている言語は何語 となりますでしょうか。多言語配信 の実現に向けて必要な情報のため、 ご教示をお願いいたします。	特に指定はございませんが、外国 人の方への情報伝達は重要事項で すので、多くの言語での配信の実現 を期待しています。
5	仕様書 P4	情報配信操作用パソコンについてお 伺いします。（情報配信は、庁舎内 のインターネット接続パソコンから でも可能ですが、）別途、情報配信 用のパソコンのご提供は必要でしょ うか。必要な場合、何台必要でしょ うか。スペックの指定はございます でしょうか。	情報配信操作用パソコンが必要な 場合は、2台を想定しており、スペ ックは、配信操作に支障のない程度 以上の機器であることを想定してい ます。

番号	関係資料名 及びページ等	質問内容	回答
6	仕様書 P4	<p>「福岡県防災情報システム」との連携についてお伺いします。当社の情報配信システムに配信文を入力することで、「福岡県防災情報システム」経由で「防災メール・まもるくん」「ふくおか防災ナビ・まもるくん（アプリ）」にも一括で情報を配信できればと考えております。「福岡県防災情報システム」側に、当社からの配信指示を受け付けていただく「API」や「メール連携機能」等がございますでしょうか。現状ない場合、開発いただくことは可能でしょうか。連携に当たり、初期費用・月額費用は発生しますでしょうか。契約後、技術資料を開示いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>福岡県防災情報システム側に、外部からの配信指示を受け付けるAPIやメール連携機能等はありません。また、開発も不可能となっております。</p>
7	仕様書 P4	<p>福岡県防災情報システムとの連携について （「福岡県防災情報システム」との直接の連携が不可の場合）「防災メール・まもるくん」側に、当社からの配信指示を受け付けるAPIはございますでしょうか。ない場合、今後の開発いただくことは可能でしょうか。連携に当たり、初期費用・月額費用は発生しますでしょうか。契約後、技術資料を開示いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>（福岡県防災情報システムとの直接の連携は不可です） 防災メールまもるくんへの配信指示については、その可否も含め、県との協議が必要となります。 連携にあたっては、初期費用・月額費用ともに発生します。 事業者決定後に県と協議することを想定しています。</p>
4	仕様書 P4	<p>福岡県防災情報システムとの連携について （「福岡県防災情報システム」との直接の連携が不可の場合）「ふくおか防災ナビ・まもるくん（アプリ）」側に、当社からの配信指示を受け付けるAPIなどはございますでしょうか。 ない場合、今後の開発いただくことは可能でしょうか。連携に当たり、初期費用・月額費用は発生しますでしょうか。契約後、技術資料を開示いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>（福岡県防災情報システムとの直接の連携は不可です） 現状、まもるくん（アプリ）に配信指示を受け付けるAPIなどはありません。 今後の開発は、技術的に可能です。 連携にあたっては、初期費用・月額費用ともに発生します。 技術資料の開示については、県との協議が必要となります。 事業者決定後に県と協議することを想定しています。</p>

番号	関係資料名 及びページ等	質問内容	回答
8	仕様書 P4 第2章 現状と 課題 1 現状 (2) ⑦	市ホームページの製作、運用を委託されている企業様、ご担当者名、ご連絡先をご教授いただけますでしょうか。	接続費用等を算出する協議のために委託事業者をお尋ねされたと思いますが、事業者決定後に協議したいと考えています。
9	仕様書 P5 第2章 現状と 課題 1 現状 (4)	電話による音声案内サービスですが、最大同時応答数は何回線を想定すればよろしいでしょうか。	現状と同様の5回線を想定しています
10	仕様書 P5	情報配信について 電話による音声案内サービスは、電話番号が変更になってもよろしいでしょうか。(現状の0120番号から、0800番号に変更となります)	現在の音声案内サービスの「0120-894-215」が定着していますので、変更は想定していませんでしたが、導入するシステムの構成上、変更となる場合は、提案内容に含めて説明してください。
11	仕様書 P6 第3章 3 業務範囲 (8) 交換を要しない既存屋外放送設備の補修	「交換を要しない既存屋外放送設備の補修」とありますが、補修内容は「柱のみ補修を行う」ととらえて問題ないでしょうか。	交換を要しない補修は、全ての機器、器具等への実施を想定しています。
12	仕様書 P6 第3章 3 業務範囲 (9)	記載されているスピーカー数量と現地の数量が異なる場合は、屋外子局数量表の数量が正と捉えてよろしいでしょうか。	スピーカーについては、参考資料「屋外子局数量表」の再構築後の数量を踏まえて整備してください。
13	仕様書 P6 第3章 3 業務範囲(10)	子局において、子局設備以外の設備(梯子、サイレン、電話等)がある場合、既存子局設備含め子局設備以外の設備は撤去でよろしいでしょうか。	子局設備以外で設置している設備は、基本的に撤去しない想定です。個別に協議が必要となる場合は、別途協議する可能性があります。

番号	関係資料名 及びページ等	質問内容	回答
14	仕様書 P6 第3章 3業務範囲(1 5)	広報に関しては広報誌やHP を田川市 様が作成する際に情報提供（写真、 サービス情報）を実施する想定でよ ろしいでしょうか。	広報のための素材を提供してい ただくことを想定しています。
15	仕様書 P9 第5章 機器の 要求水準（各 論） 1 主たる情報 伝達手段 (1)	「配信設備からの配信先は、屋外放 送設備、メール、防災アプリ、SNS ・・・」とありますが、防災アプリ はP4 に記載がある「⑥Yahoo! 防災速報」を想定してよろしいで しょうか。	「⑥Yahoo!防災速報」以外にも、 本市が現状使用しているアプリや、 提案されるアプリがあれば、そのア プリにも一斉配信することを想定し ています。 多種多様なアプリ（配信手段）へ の一斉配信の実現を期待していま す。
16	仕様書 P9 第5章 1 主たる情報 伝達 種手段(1)	公式HP のCMS サーバーとの連携は SMTP での連携でよろしいでしょ うか。LINE の連携については公式LINE （拡張ツール等を含まない）との連 携でよろしいでしょうか。	市ホームページのCMSサーバーとの 連携は、技術的にはメールまたは SMTPでの連携が可能です。 ただし、他の媒体との連携手法が メールによる情報受信となる場合 は、市ホームページ側もメールによ る情報受信で差し支えないと考えま す。 LINEについては、お見込みのと おりです。公式LINEとの連携に必要な チャンネルシークレット・チャンネルア クセストークンを本市から提供しま す。
17	仕様書 P9 第5章 1 主たる情報 伝達 手段 (8)	田川地区消防本部指令システムから の接続に関する連携インターフェ ースですが、SMTP によるメール連 携、もしくはFTP によるファイル転 送での連携は可能でしょうか？ また、SMTP もしくはFTP 以外の連 携インターフェースとなる場合は、仕 様確認のための問い合わせ先をご 教授いただけますでしょうか？	SMTPによるメール連携、FTPによる ファイル転送での連携はできませ ん。 集中制御装置との連携について は、事業者決定後に集中制御装置 管理事業者との協議を想定してい ます。

番号	関係資料名及びページ等	質問内容	回答
18	仕様書 P9 第5章 機器の要求水準（各論） 1 主たる情報伝達手段	情報伝達手段の配信設備は、既存システムの親局設備を運用している現行の防災無線室内に設置する想定でよろしいでしょうか。	配信設備機器が必要な場合は、現行の防災無線室への整備を想定していますが、防災無線室のスペースが不要で小さなスペースで整備可能な場合は、当課執務室や隣接する災害対策本部室（県防災情報システム付近）などへの設置について提案してください。
19	仕様書 P10 第5章 機器の要求水準（各論） 2 屋外放送設備	屋外放送設備について、放送設備の筐体や放送用アンプ装置の記載がございません。要求水準書5頁に屋外放送設備の老朽化と記載がございますので、筐体、アンプ装置も本事業内で更新する認識でよろしいでしょうか。	筐体につきましては、再利用できる場合は更新せずに流用を可とします。 筐体以外の装置や配線類は更新を想定しています。
20	仕様書 P10 第5章 2 (1)	子局（流用、交換）全箇所の前音達測定について 事前の測定又は事後測定は必要でしょうか？ 近隣の住民からの苦情が考えられます。	スピーカーからの音声が明瞭で聞き取りやすい状況にあること、また、完了検査時には、全箇所之音達調査結果などの資料の提出を求め、音達に問題がないことを確認した上での運用開始を想定しています。 機器の性能の範囲内で、音達調整が必要な場合は、本事業における業務として調整していただきます。
21	仕様書 P11 第5章 5 非常用発電設備 (1)	72時間連続使用とは、交換や改造の他に、発電機近くに燃料ストック等あり、72時間連続使用ができる環境であればよいとの認識でよろしいでしょうか。	自動的に給油されて72時間以上連続使用できる環境が整備されることを想定しています。
22	仕様書 P11 第5章 5 非常用発電設備 (2)	発電機を更新する場合 更新工事中は仮設発電機などの対応は必要でしょうか。 既存と同位置での更新など設置位置に条件はありますでしょうか。 騒音規制法に加え、田川市様にて騒音規制に関する特別な規制はございますでしょうか。 発電設備の容量計算に必要なため、既存設備の負荷一覧があれば共有ください。	発電機を更新する場合、仮設発電機は必要となります。 また、既存のフェンス内での設置を想定しています。 なお、本市独自の騒音規制はありません。 現在設置している発電機（25KVA/20KW）と同等以上のスペックの発電機に更新されることを想定しています。

番号	関係資料名及びページ等	質問内容	回答
23	仕様書 12 ページ 第5章 7 戸別受信設備 (2)	仕様書中に記載の「既存戸別受信設備（アンテナ、電源設備を含む。）の処分費」に関して、「アンテナ設備」とはダイポールアンテナを指すという理解でよろしいでしょうか。同じく「電源設備」とは、電源タップを指すという認識でよろしいでしょうか。また、「既存戸別受信設備」の設置箇所の一覧等があればご提供いただけないでしょうか。	アンテナ設備はダイポールアンテナを指し、電源設備とは電源コードのことを指します。 既存戸別受信機の設置場所の一覧等の資料はありません。 配布している戸別受信機は、本市で回収することとしています。
24	参考資料 屋外子局数量表	柱を新設、更新する子局、柱を流用する子局がありますが、流用できる材料（取付金物、SP端子函、同軸・電源ケーブル・・・等々）は、流用してもよろしいでしょうか。 それとも新設するお考えでしょうか。	筐体につきましては、再利用ができる場合は流用を可とします。 ただし、既設配線等の他の設備は撤去新設（更新）を想定しています。 （不要の場合は撤去のみとなります）
25	参考資料 屋外子局数量表（スピーカーと支柱の更新と既設流用の情報）”P1”	子局からの放送について 市庁舎の子局については柱は既設流用とされておりましたが、老朽化が見られたため、柱を交換するご提案を含めてもよろしいでしょうか。現状のマストを交換することで、スリムスピーカーをより高い位置に設置することも可能となり、より広範囲への音達が可能になると期待されます。	既設流用で支障ないと判断していましたが、更新のご提案をいただくことは差し支えありません。
26	参考資料 田川地区消防本部連係集中制御装置資料（現状）P1	自動火災放送との連携について 田川地区消防本部連係集中制御装置との連携についてお伺いします。自動火災放送との連携のため、「電子メール」による連携機能をご提供いただくことは可能でしょうか。具体的には、「災害発生時、災害情報の時刻・地区名・災害種別等が本文として記載された電子メールを、当社システムの特定のメールアドレスに配信していただく」ことは可能でしょうか。	集中制御装置からの電子メール送信はできません。 集中制御装置との連携については、事業者決定後に集中制御装置管理事業者との協議を想定しています。

番号	関係資料名 及びページ等	質問内容	回答
27	参考資料 田川地区消防 本部連係集中 制御装置資料 (現状) P1	<p>自動火災放送との連携について 自動火災放送の連携のため、「音声 信号と接点信号による連携機能」を ご提供いただくことは可能でしょ うか。具体的には、「自動火災放送 の放送音声を、集中制御装置の音 声出力端子から出力していただく 。同時に、放送中に、放送対象地 区に対応した接点ピンをONにす ていただく」(田川市地区A向け の放送の場合接点ピンAがONに なり、田川市地区B向けの放送 の場合接点ピンBがONとなる。 ) 契約後、出力ピンの形状、音 声出力レベルなどの技術資料を開 示いただくことは可能でしょうか 。また、当社の「自動録音装置」 を集中制御装置に据付させてい ただいてもよろしいでしょうか。 (縦20cm, 横20cm, 高さ8cm, 重さ1kgの機器です。電源1口 必要です。)</p>	<p>「音声信号と接点信号による連 携機能」の提供については、集 中制御装置側のカスタマイズに よって対応可能と思われます。 カスタマイズの内容や費用につ いては、事業者決定後に集中制 御装置管理事業者との協議を 想定しています。 「自動録音装置」を集中制御 装置に据付することについても 、カスタマイズでの対応となる 見込みです。 集中制御装置に自動録音機能 が内蔵していますが、このデー タの提供可否などについては 、事業者決定後に集中制御装 置管理事業者との協議を想定 しています。</p>
28	参考資料 田川地区消防 本部連係集中 制御装置資料 (現状) P1	<p>自動火災放送との連携について 自動火災放送の連携のため、「LAN 経由での連携機能」をご提供 いただくことは、可能でしょ うか。具体的には「集中制御 装置と当社機器を有線LAN で接続。FTP/SCP/SFTP等 で音声ファイルと配信先地区 の情報を転送いただく」形は 可能でしょうか。また、契約 後、技術資料を開示いただ くことは可能でしょうか。ま た、当社の「自動録音装置」 を集中制御装置に据付させ ていただいてもよろしいで しょうか。(縦20cm, 横20 cm, 高さ8cm, 重さ1kg の機器です。電源1口必要 です。)</p>	<p>有線LANで接続して、FTP/SCP/SFTP 等で音声ファイルと配信先 地区の情報を転送すること はできません。</p>
29	資料なし	<p>子局からの放送について 子局からの放送音声の音量 についてお伺いします。工 期や工数の節減のため「事 前に現状の音量を計測し、 更新後に同じ音量を再現す る」方式ではなく、「計算に 基づいて適切な音量で更 新。更新後に現地調査や 住民からの声に応じて、 音量調整する」形でもよ ろしいでしょうか。</p>	<p>スピーカーからの音声が明 瞭で聞き取りやすい状況 にあること、また、完了 検査時には、全箇所 の音達調査結果など の資料の提出を求め 、音達に問題がない ことを確認した上 での運用開始を 想定しています。 機器の性能の範囲 内で、音達調整 が必要な場合は、 本事業における 業務として調整 していただきます。</p>

番号	関係資料名 及びページ等	質問内容	回答
30	資料なし	子局からの放送について 子局について、現状、避雷針付きの マストと、避雷針なしのマストがあ るよう見受けられました。更新後 も、避雷針付きだったマストには避 雷針をつける想定でよろしいでしょ うか。	現状、避雷針付きの支柱がありま すが、更新する子局への避雷針の設 置は想定していません。 ただし、他の法令の制約により必 要がある場合は、避雷針が設置され る想定です。
31	資料なし	子局からの放送について マストに関しては、メッキ仕上げに ついて、環境色（緑や茶色）にする 必要はありますでしょうか。	現時点では、亜鉛メッキ処理した 色と想定していますが、環境色のご 提案があれば、提案してください。
32	資料なし	子局からの放送について 定時の鳴動曲目（炭坑節）の音源を データファイルでご提供いただくこ とは可能でしょうか。	炭坑節の音源を既存のシステム以 外のシステムで使用することに支障 はなく、音源をデータファイル （MP3）で提供可能です。
33	資料なし	屋外子局既設流用柱ケーブルのみ交 換について ケーブルの経年劣化が考えられる 為、必要と思いますがいかがでしょ うか。	ケーブル等はすべて撤去新設（更 新）を想定しています。
34	実施要領 P1 3 (2) 履行期間	「契約締結に係る議案議決日から令 和9年3月31日（水）まで」との 表記につきまして 弊社では、受託事業全体での工事体 制（工期による人員機材手配や作業 効率）や部材調達のコスト最適化の 視点から効率的に作業種別に合わせ た工期の計画を立てて参りたいと考 えておりますが、本件の最終完了時 期について、例えば、仮に令和8年 の7月～10月等の想定であっても問題 ないでしょうか？	令和9年4月1日から新システムによ る本格運用を想定していますので、 試運転や部分運転など、それまでに かかる経費は事業者にご負担いただ くこととなります。